



平成29年3月期 第71期
第2四半期

決算説明

平成28年10月27日発表

ペガサスマシン製造株式会社





*Stitching Together
New Tomorrows*

**平成29年3月期
(第71期)
第2四半期業績**

事業環境

◆工業用ミシン事業

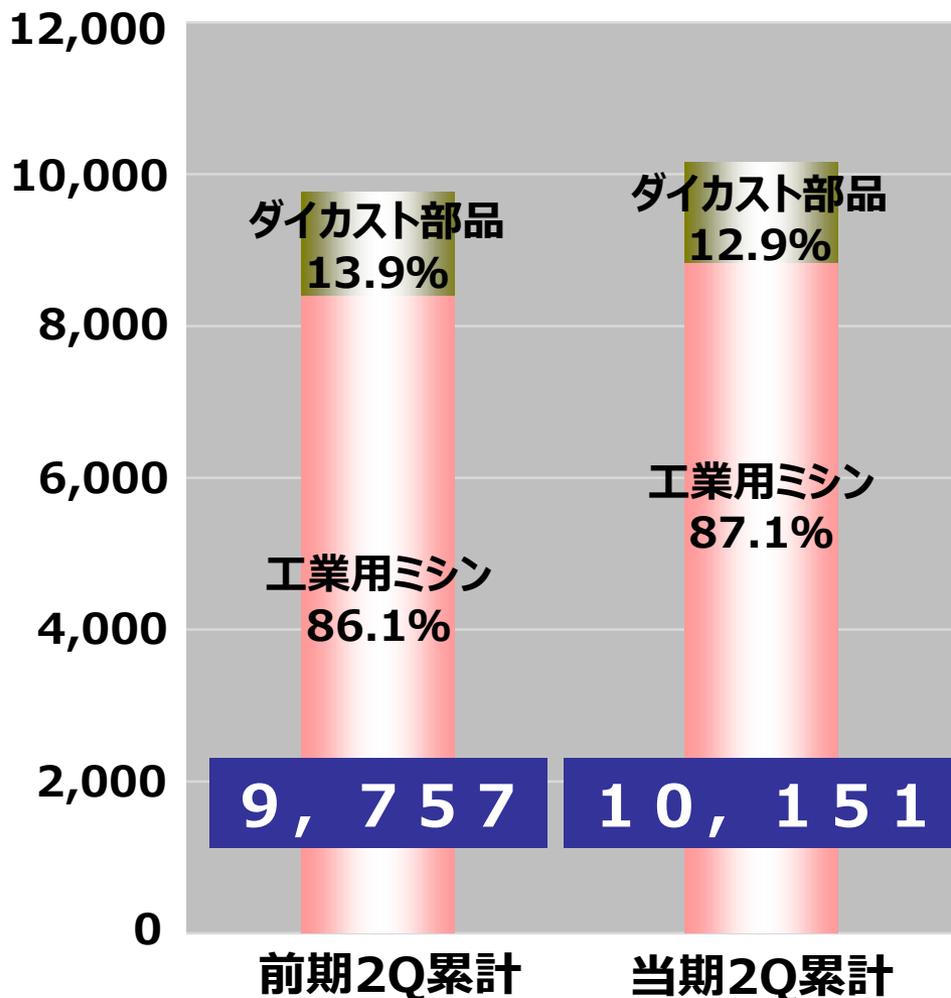
- 1 引き続き中国からの縫製産地分散化による新規工場建設や設備投資が、その他のアジア地域で好調に推移。
- 2 チャイナプラスアザーズ後の対策として、新規顧客獲得のための販売機種構成の変化。

◆ダイカスト事業

- 1 踊り場ながら、ベトナムが堅調に推移。
- 2 メキシコ子会社の米州向け販売の早期立ち上げに注力。

連結売上高 (百万円) ● **前年同期比 4.0% (393百万円)**

(※百万円以下切り捨て)



事業別	当期実績	前期比	増減率
工業用マシン	8,839	435	5.2%
ダイカスト	1,312	▲42	▲3.1%
連結合計	10,151	393	4.0%

前期比増減要因	前期比	為替の影響額	為替要因除外増減額
工業用マシン	435	▲639	1,075
ダイカスト	▲42	▲136	94
連結合計	393	▲776	1,169

<工業用マシン>

- 販売台数 前期比 +15.6%
- 販売単価 前期比 ▲9.0%
- 為替要因除外 前期比 ▲2.2%

(百万円)

連結営業利益

連結経常利益

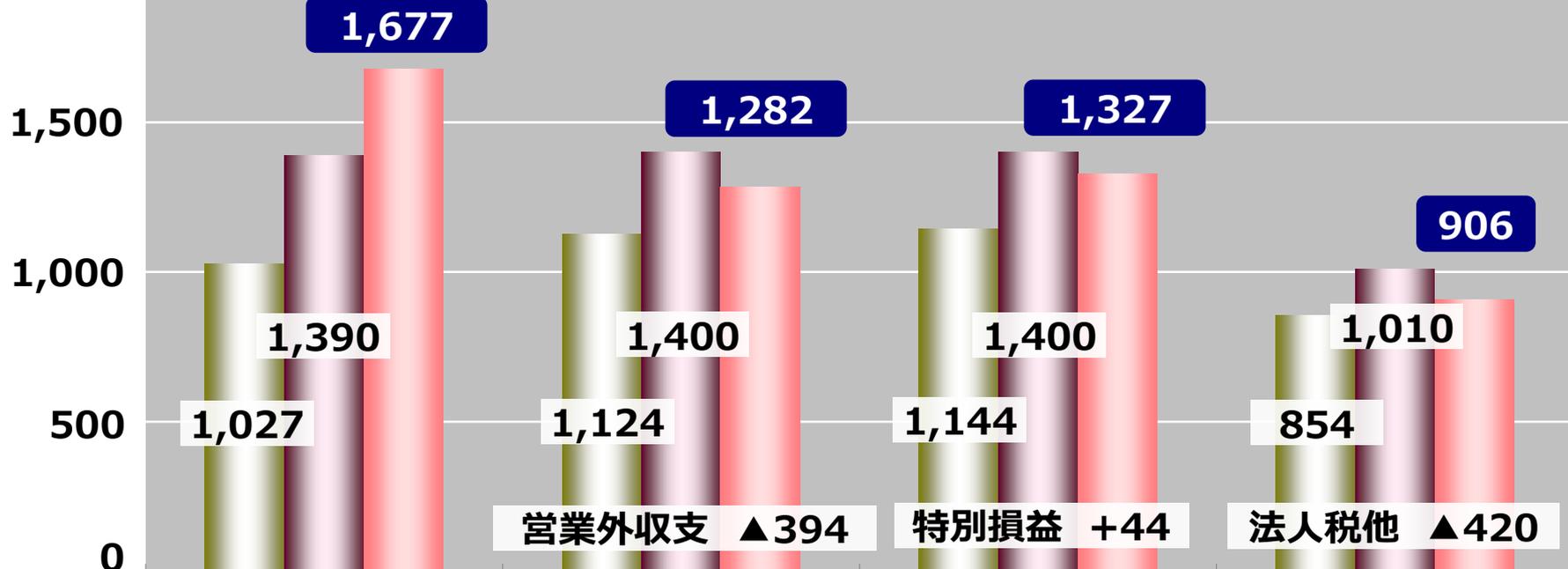
税金等調整前
当期純利益親会社株主に
帰属する
当期純利益
 期初
計画比
2,000

287 (+20.7%)

▲117 (▲8.4%)

▲72 (▲5.2%)

▲103 (▲10.2%)



前期比

650 (+63.3%)

158 (+14.0%)

182 (+15.9%)

52 (+6.1%)

 前期2Q累計

 当期2Q累計計画

 当期2Q累計

原価改善要因

- 1) 工業用ミシンの販売台数増加による生産台数の増加で操業度向上
- 2) 部品の海外材料調達比率の上昇
- 3) 1台当り製造費用の減少
- 4) 製造子会社の原価率改善（コストダウン）
- 5) 部品の転注効果

原価悪化要因

- 1) 為替の円高による販売単価の減少
- 2) 減価償却費の増加

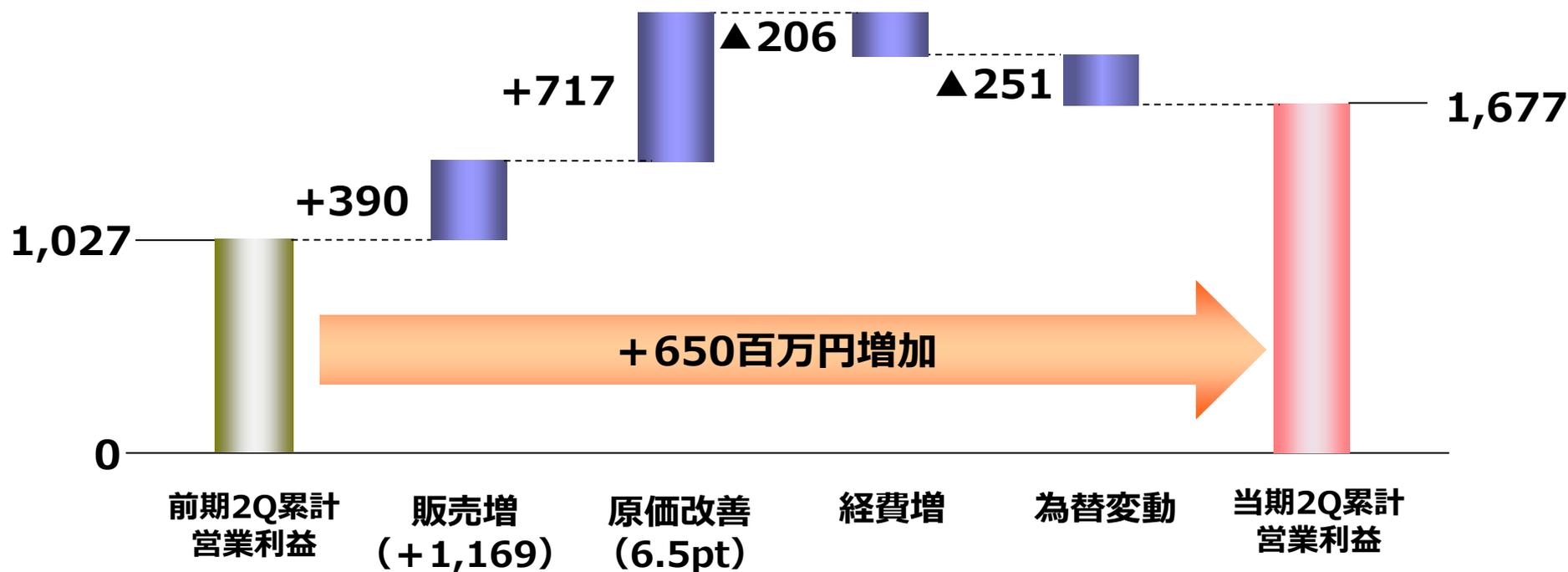
● 為替による影響 (連結業績ベース)

(※百万円以下切り捨て)
(百万円)

通貨	JPY	USD	EUR	RMB	当期実績	為替要因 除外	前期実績	為替要因除外 前期比
期中為替レート	-	¥113.05	¥125.30	¥17.37	-	-	-	-
前期為替レート	-	¥120.50	¥135.65	¥19.65	-	-	-	-
差額	-	▲¥7.45	▲¥10.35	▲¥2.88	-	-	-	-
売上高	274	7,436	705	1,735	10,151	10,927	9,757	1,169
比率	2.7%	73.3%	6.9%	17.1%	100.0%	-	-	-
為替影響額	0	▲490	▲58	▲227	▲776	-	-	-
売上原価	1,830	2,416	6	1,901	6,155	6,564	6,502	61
比率	29.7%	39.3%	0.1%	30.9%	100.0%	-	-	-
為替影響額	0	▲159	▲0	▲249	▲409	-	-	-
販売管理費	995	831	84	407	2,318	2,433	2,227	206
比率	42.9%	35.9%	3.6%	17.6%	100.0%	-	-	-
為替影響額	0	▲54	▲6	▲53	▲115	-	-	-
営業利益	▲2,551	4,188	613	▲573	1,677	1,929	1,027	901
為替影響額	0	▲276	▲50	75	▲251	-	-	-
原価率					60.6%	60.1%	66.6%	

営業利益増減要因 (百万円)

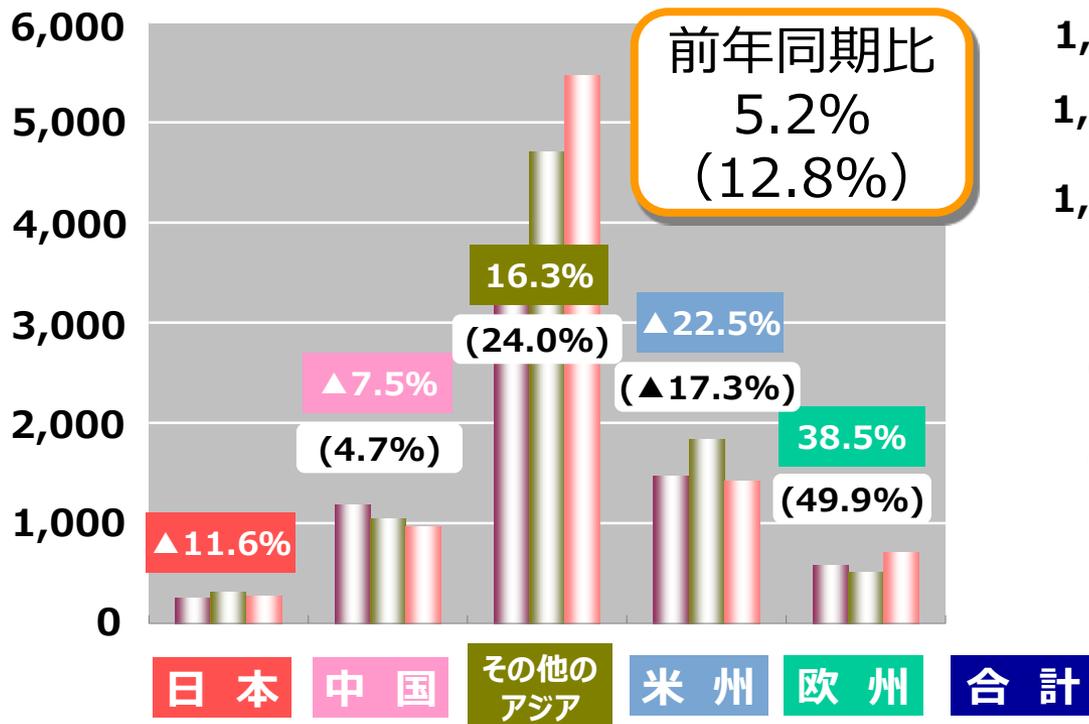
(※百万円以下切り捨て)



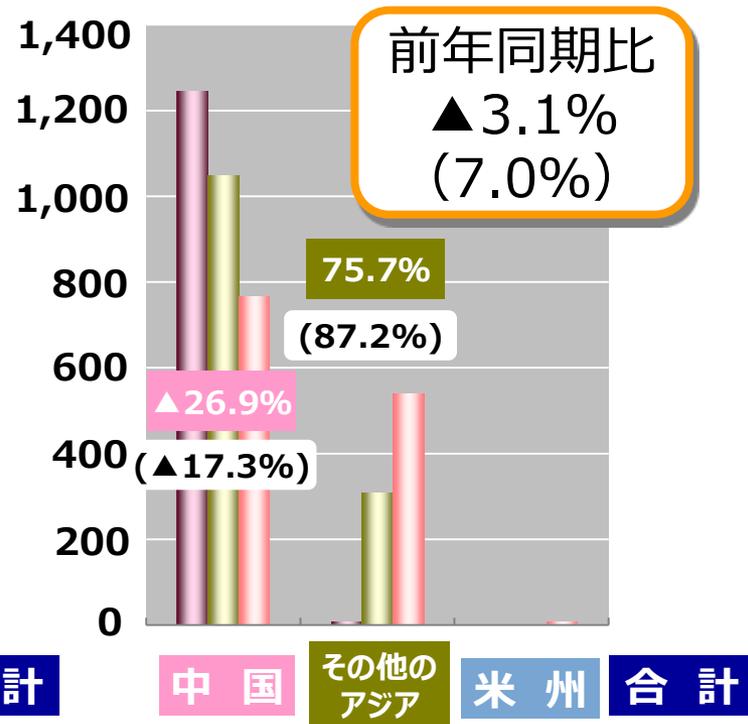
事業別所在地別セグメント売上高(百万円)

※グラフ () 内は為替要因除外の場合の前期比
 ※百万円以下切り捨て

工業用ミシン



ダイカスト



	日本	中国	その他のアジア	米州	欧州	合計
69期中間	252	1,184	3,569	1,471	581	7,059
70期中間	310	1,047	4,701	1,834	509	8,403
71期中間	274	969	5,467	1,422	705	8,839

	中国	その他のアジア	米州	合計
69期中間	1,245	7	-	1,252
70期中間	1,047	307	-	1,354
71期中間	765	539	7	1,312

連結貸借対照表

(※百万円以下切り捨て)

資産

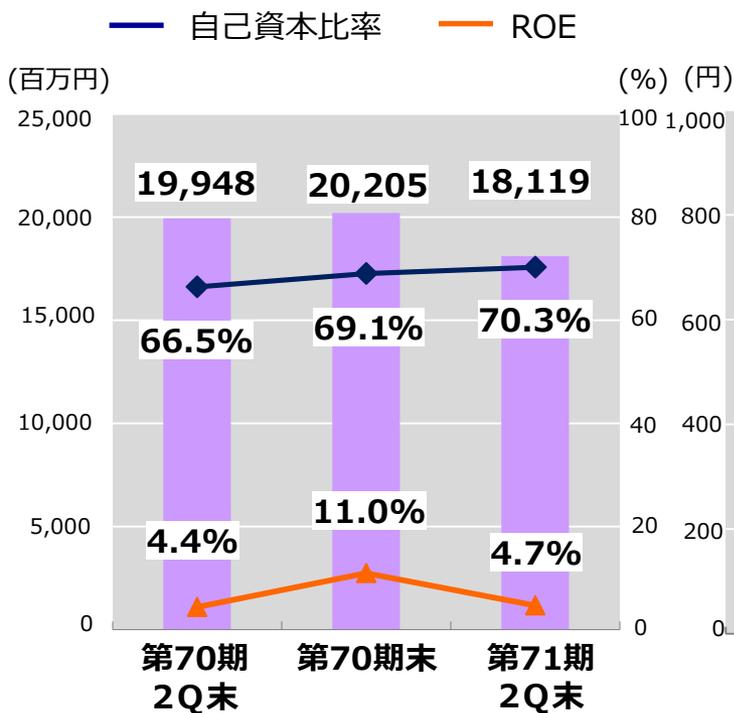
(百万円)	当期末	前期末比
資産合計	25,777	▲3,460
流動資産	19,220	▲2,372
現金及び預金	6,330	▲907
受取手形及び売掛金	4,359	▲609
棚卸資産	7,870	▲633
繰延税金資産ほか	660	▲221
固定資産	6,556	▲1,087
有形固定資産	5,459	▲926
建物	2,859	▲570
機械	1,449	▲345
その他の有形固定資産	1,150	▲11
無形固定資産	580	▲124
投資その他の資産	517	▲36

負債・資本・純資産

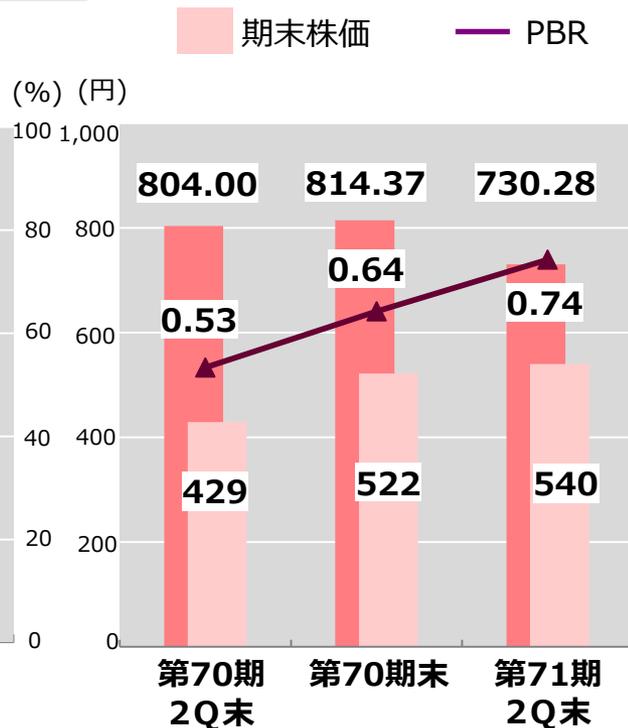
(百万円)	当期末	前期末比
負債合計	7,085	▲1,240
流動負債	5,237	▲323
支払手形及び買掛金	1,607	▲329
借入金及び社債	2,441	230
固定負債	1,848	▲916
借入金及び社債	941	▲860
純資産合計	18,691	▲2,219
株主資本	18,022	658
資本金	2,255	0
資本剰余金	2,983	0
利益剰余金	12,789	658
自己株式	▲5	0
その他の包括利益累計額	95	▲2,745
為替換算調整勘定	270	▲2,713
非支配株主持分	573	▲133

連結財政状況

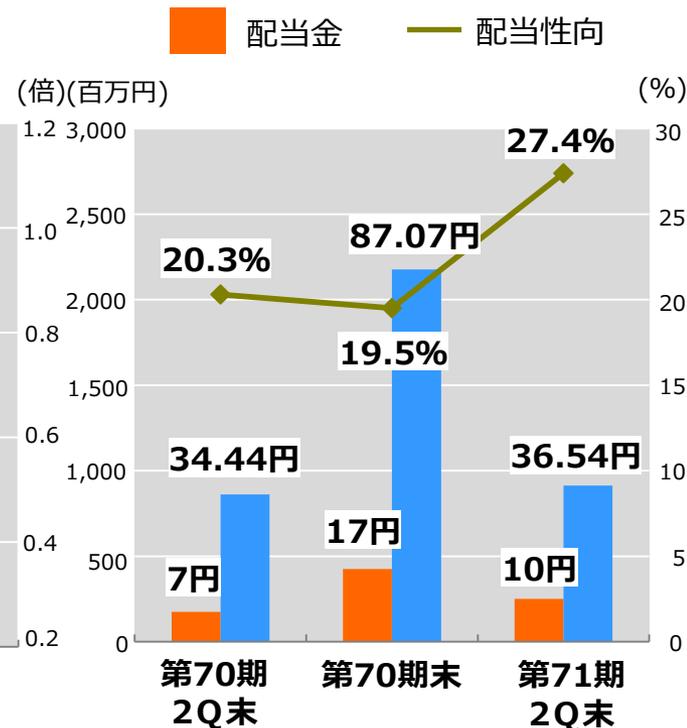
自己資本/自己資本比率/ROE



1株当り純資産/PBR



1株利益/配当金/配当性向

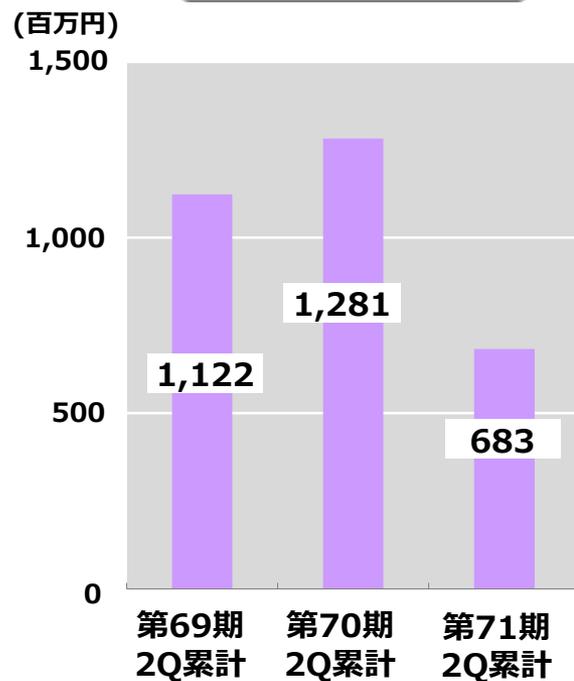


※ROE：当期純利益÷期初期末平均自己資本

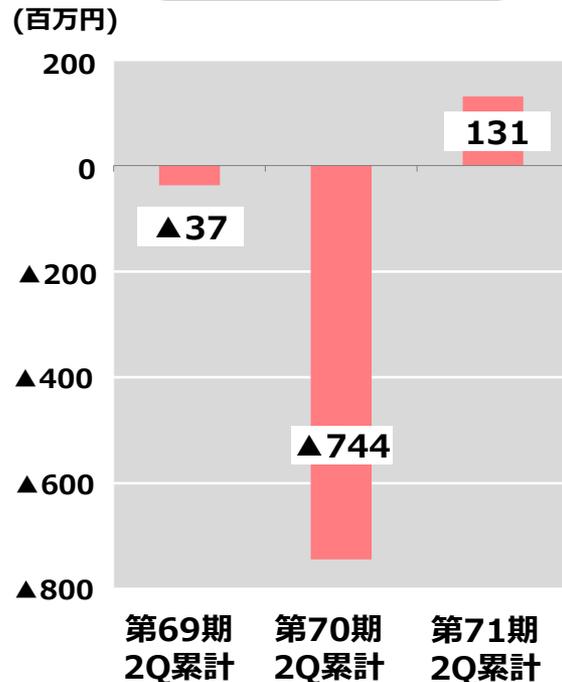
連結キャッシュフロー

(※百万円以下切り捨て)

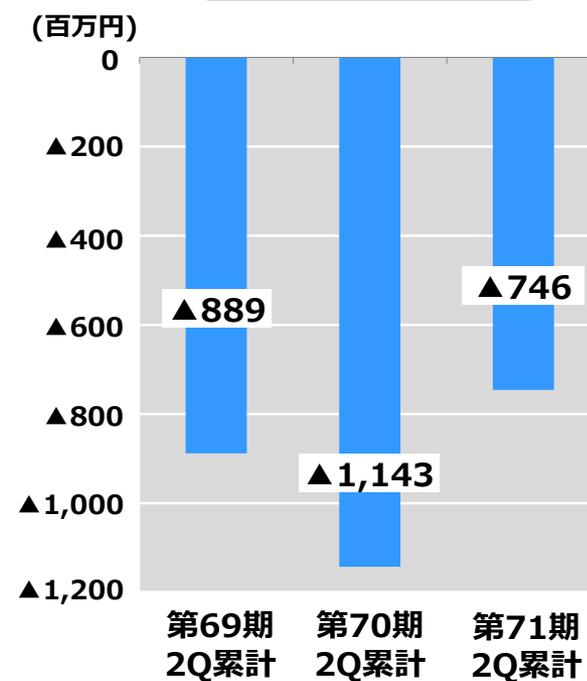
営業活動C F



投資活動C F



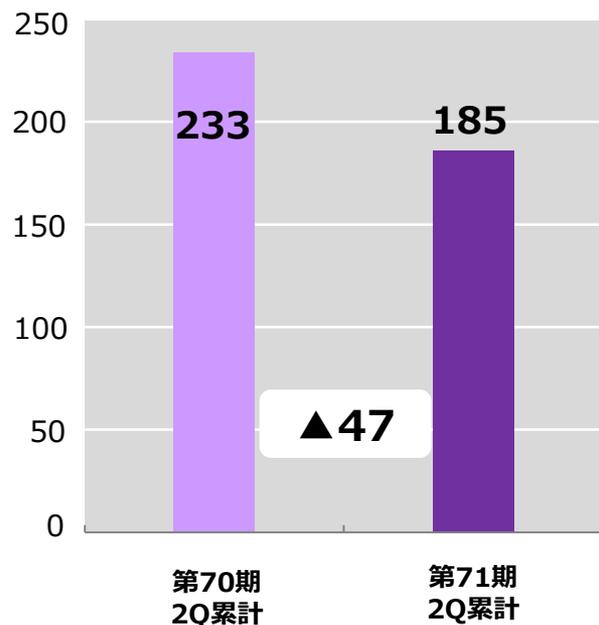
財務活動C F



(※百万円以下切り捨て)

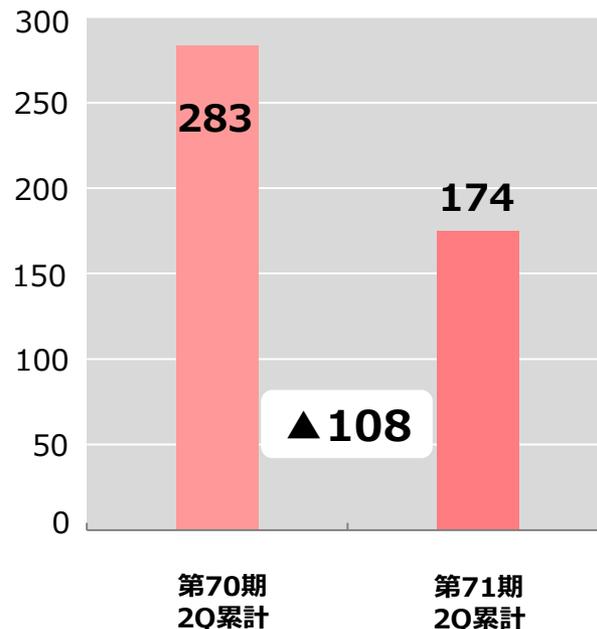
研究開発費

(百万円)



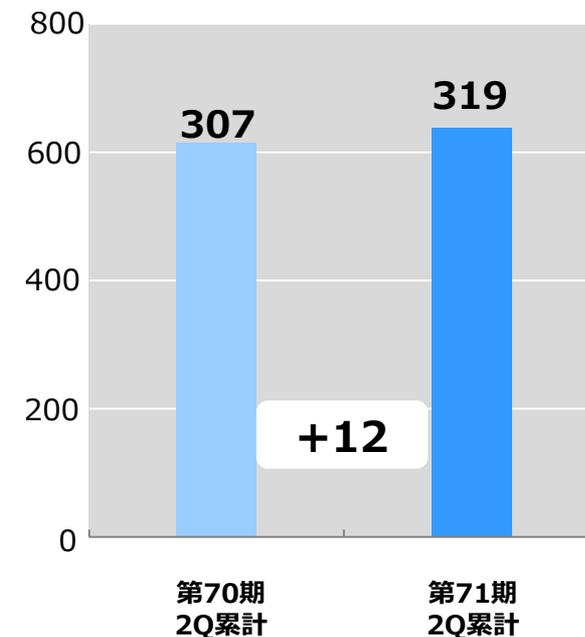
設備投資費

(百万円)



減価償却費

(百万円)





*Stitching Together
New Tomorrows*

**平成29年3月期
(第71期)
業績予想**

事業環境

- 日米欧の金融政策、地政学的混乱、混沌とした政治状況
- 為替の動向

◆工業用マシン事業

- 1 チャイナプラスアザーズの継続
- 2 新規顧客開拓

◆ダイカスト事業

- 1 米州向け立ち上げ
- 2 新規顧客開拓

通期業績予想、進捗 (百万円)

連結

売上高予想	通期計画 (変更)	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
売上高	18,650	10,151	54.4%	19,188	▲2.8%	▲538
営業利益	2,740	1,677	61.2%	2,356	16.3%	384
経常利益	2,250	1,282	57.0%	2,388	▲5.8%	▲138
当期純利益	1,630	906	55.6%	2,160	▲24.5%	▲530

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

事業別

売上高予想	通期計画 (変更)	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
工業用マシン	16,005	8,839	55.2%	16,445	▲2.7%	▲440
ダイカスト	2,645	1,312	49.6%	2,743	▲3.6%	▲98

所在地別セグメント 通期業績予想、進捗 (百万円)

工業用マシン

売上高予想	通期計画 (変更)	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
日本	561	274	48.8%	626	▲10.4%	▲65
中国	1,648	969	58.8%	1,836	▲10.2%	▲188
その他のアジア	9,786	5,467	55.9%	9,556	2.4%	230
米州	2,850	1,422	49.9%	3,430	▲16.9%	▲580
欧州	1,160	705	60.8%	994	16.7%	166

ダイカスト部品

売上高予想	通期計画 (変更)	中間実績	進捗率	前期通期 実績	増減率	増減額
中国	1,457	765	52.5%	2,027	▲28.1%	▲570
その他のアジア	738	539	73.0%	716	3.1%	22
米州	450	7	1.6%	—	—	450



*Stitching Together
New Tomorrows*

**平成29年3月期
(第71期)
重点課題**

1. 売上高拡大

1) 重点課題の推進

- * 3つの差別化（製品・品質・サービス）の徹底
- * 中国市場に代わる普及機種市場の開拓&参入
- * 販売・サービス機能の強化
- * オセロ作戦の強化
- * 中国製ハイエンド機種の拡販
- * 非アパレル・異業種への参入

2) ダイカスト部品事業の拡大

- * 取引先の拡大
- * セールスエンジニアの育成

3) 第3の柱となる事業の検討スタート

2. 原価低減の推進

1) 生産体制の効率化

- *生産拠点の棲み分け（生産品目の適正化）
- *本社（滋賀工場）の効率化対策の推進
- *工業用ミシン製造拠点（美馬精機、中国、ベトナム）の効率化および原価引き下げ対策

2) 部品供給体制の効率化

- *納期短縮
- *調達ルートの適正化



*Stitching Together
New Tomorrows*

会社概要

● 会社概要

会社名

ペガサスミシン製造株式会社

代表者

代表取締役会長執行役員 清水盛明
代表取締役社長執行役員 美馬成望

創業

1914年（大正3年）1月

所在地

大阪市福島区

資本金

22億5,555万円（平成28年9月末現在）

売上高

191億8,887万円（平成28年3月末現在）

従業員数

1,344名（連結平成28年9月末現在）
222名（単体平成28年9月末現在）

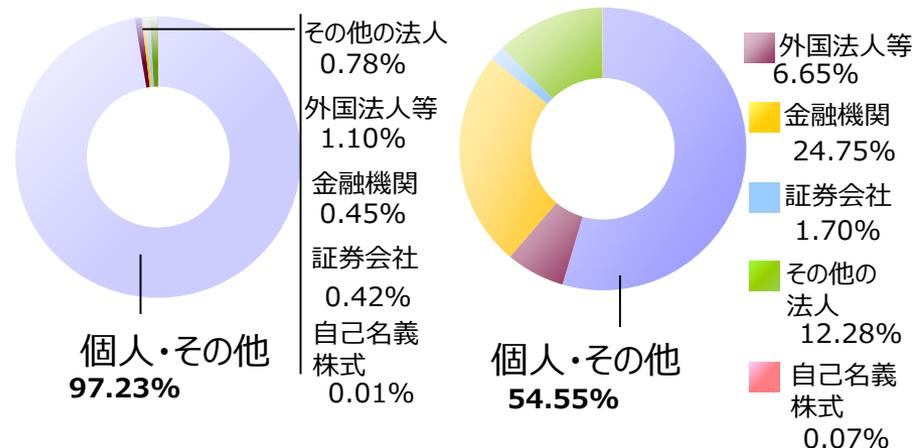
事業内容

工業用環縫いミシンおよび部品の製造・販売
自動車用安全ベルト関連部品の製造・販売

● 株主状況 平成28年9月末時点

◆所有者別比率(%)

◆所有者別持株数比率(%)



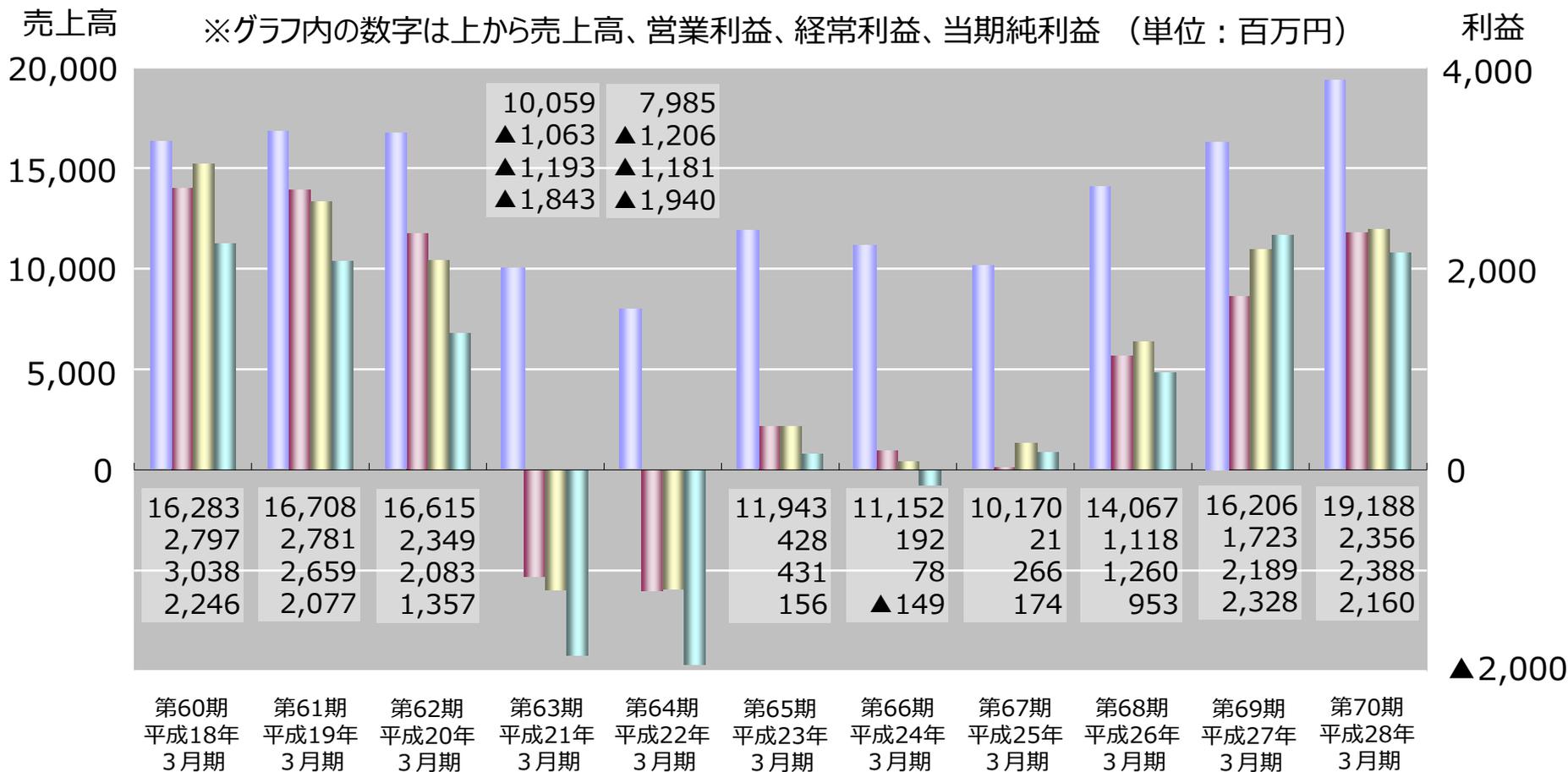
大株主の状況

平成28年9月末時点

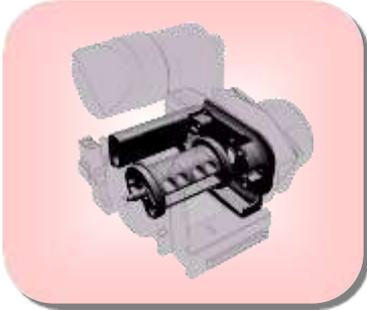
氏名または名称	割合(%)
1 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	8.64
2 株式会社美馬	6.26
3 株式会社三井住友銀行	3.35
4 板東敬三	2.99
5 吉田隆子	2.86
6 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.82
7 美馬成望	2.62
8 ペガサスミシン従業員持株会	2.07
9 美馬正道	1.90
10 板東雄大	1.89
計	35.40

連結業績推移

売上高 (左) 営業利益 (右) 経常利益 (右) 当期純利益 (右)

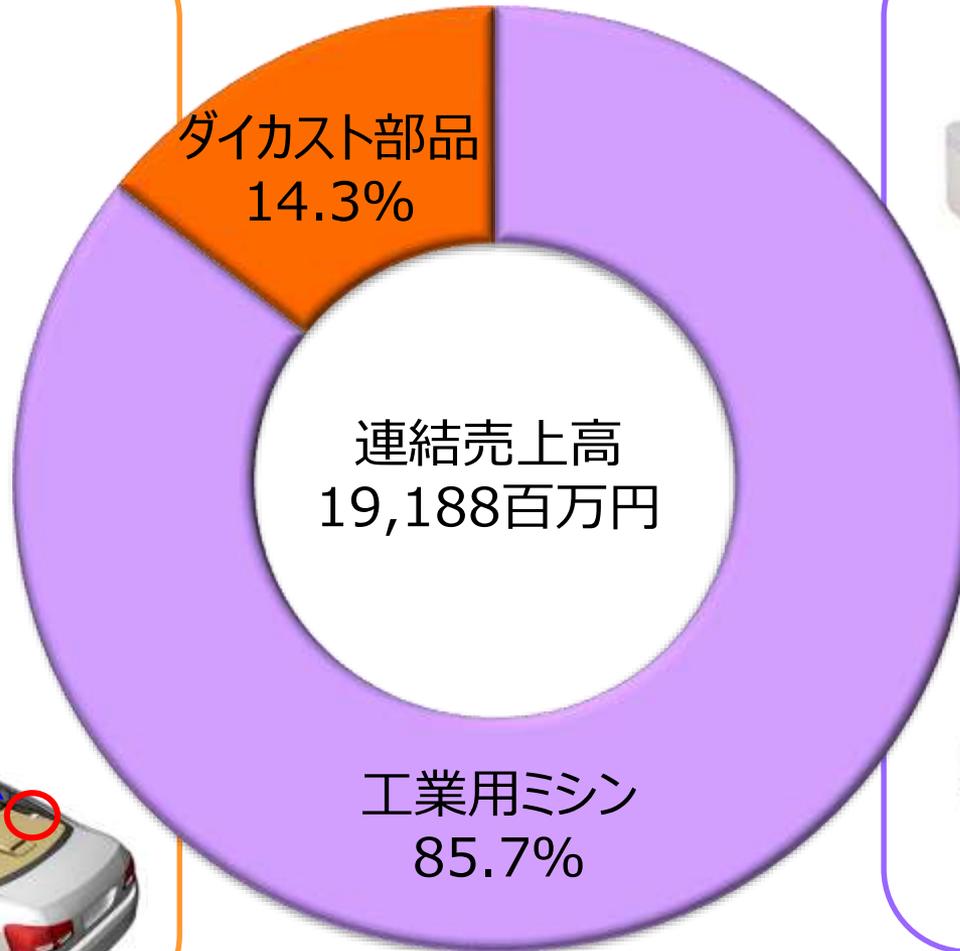
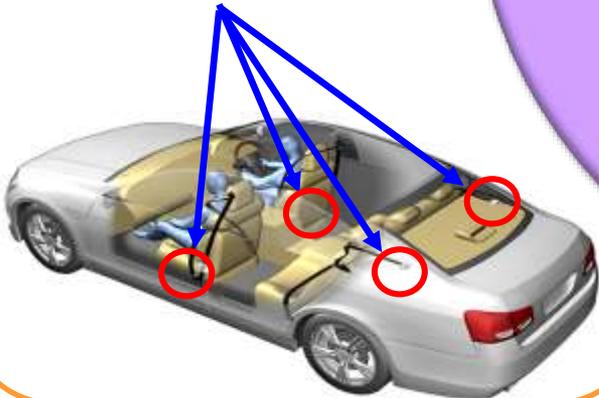


IV-03 事業内容



ダイカスト製品例イメージ図

ダイカスト製品
使用部位例



新型オーバーロックマシン



新型偏平縫いマシン

※グラフ内の%は平成28年3月期通期 売上高構成比率

工業用環縫いマシンの製造・販売

工業用マシンとは、衣料縫製産業の主要生産設備



資本財

特化!



当社は主に輸出向けの高級ニットウェアやカジュアルウェアなどの縫製で広く使用されている環縫いマシンに特化した事業を展開

環縫いマシンと本縫いマシンの違い

環縫いマシン

ニット（編まれたもの）の構造



環縫いの縫い目(断面図)

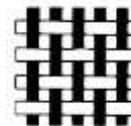


- カジュアルウェア
- スポーツウェア etc



本縫いマシン

織物（織られたもの）の構造



本縫いの縫い目(断面図)

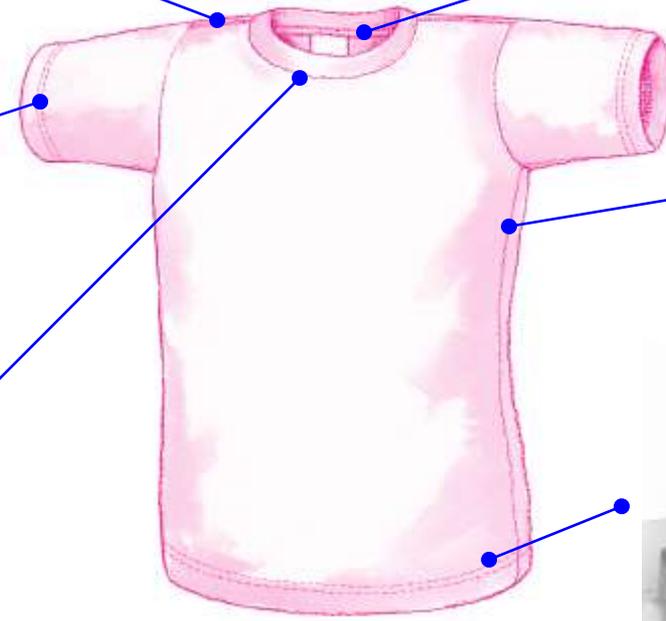
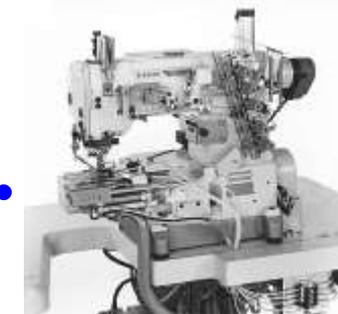
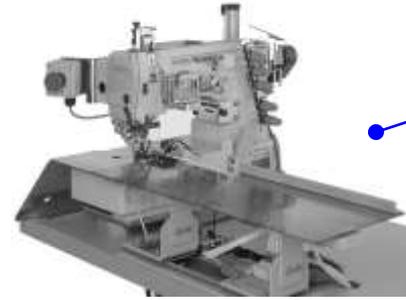
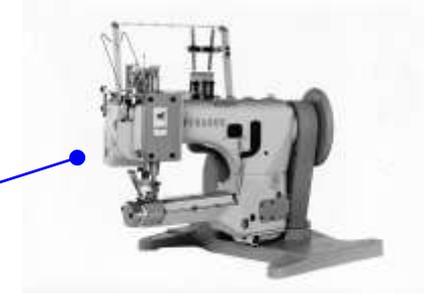


- スーツ
- ジーパン etc

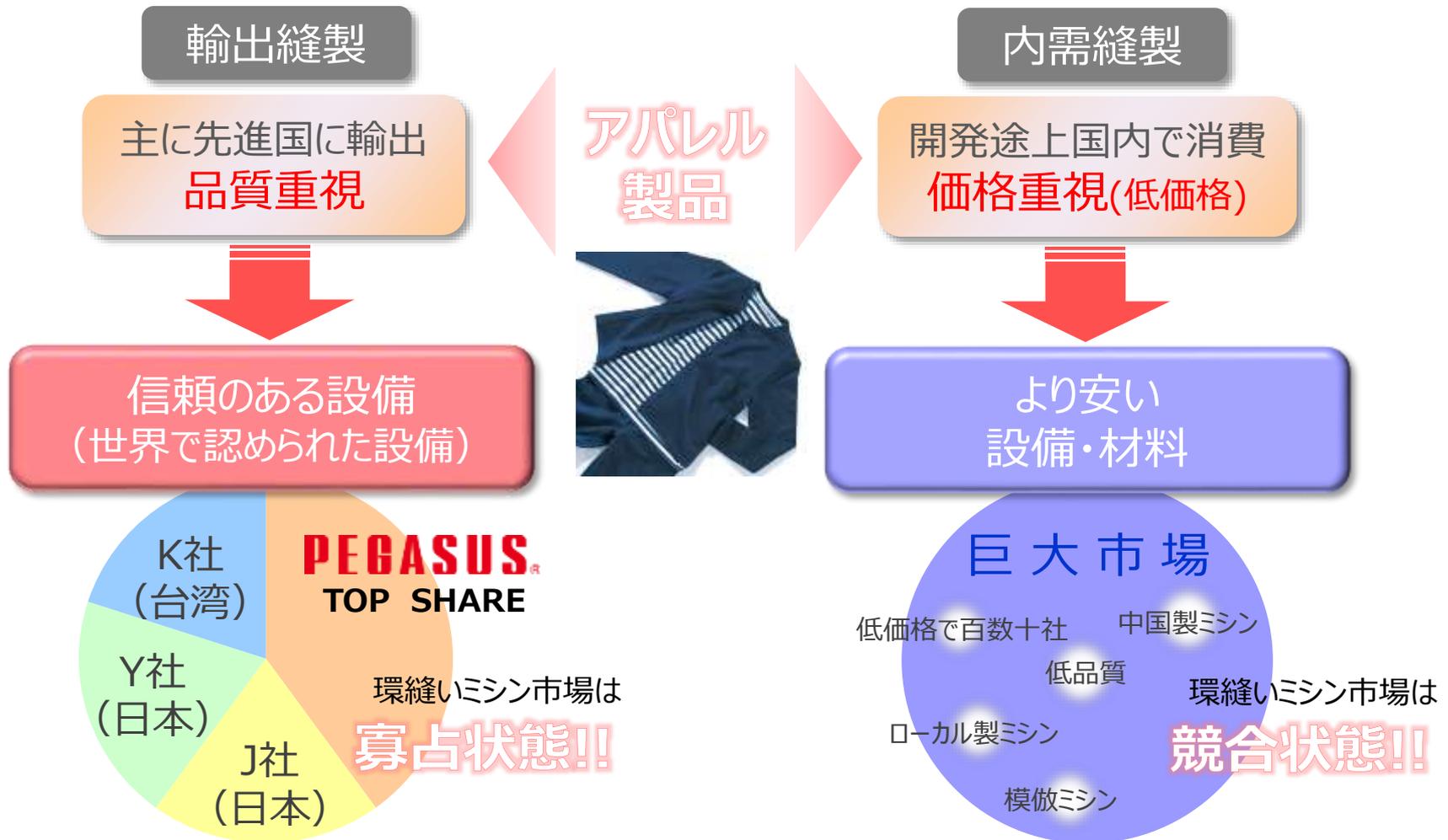


様々な用途に対して、豊富な機種を展開。その数 **3,500種類以上!!**

様々な用途に使われる環縫いミシン。
当社では現在、3,500種類以上の
品揃えで、ユーザーニーズに対応!!



● 高性能・高機能の環縫いミシン業界は寡占状態



IV-07 事業内容 工業用ミシン(環縫い市場)



環縫い市場は安定的に拡大



世界人口の
増加



生活水準向上による

カジュアル化

一人当たり保有枚数
増加



民族衣装からの変化

たとえばサリーから

ジーンズへ等

日常の生活を支える三大要素

「衣」・「食」・「住」

生産財

当社の携わる工業用ミシン

PEGASUS[®]

縫製産地は絶えず好条件の生産拠点を求めて移動

好条件とは

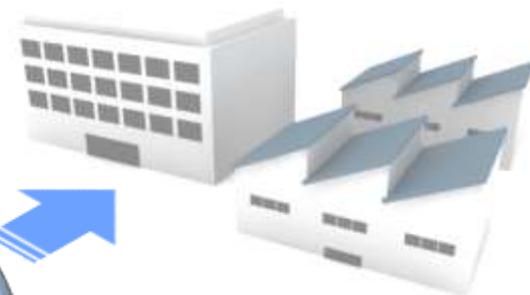
- 品質の良い縫製品が安く作れる
- まとまった数量が確保できる
- 納期が守れる
- 為替が安定している
- 関税が低い・・・等

これらの条件が充足されなくなると・・・

縫製基地としての
価値が低下

好条件を求めて
新たな縫製基地へ!!

新工場
設立



設備の新規導入



工業用マシンの
販売チャンス!!

IV-09 事業内容 工業用マシン(生産・販売体制)

グローバルな生産および販売体制を構築

生産体制

工業用マシンにおいては日本、中国、ベトナムで、ダイカストは中国、ベトナムに加え2016年2月にメキシコに子会社設立

販売体制

工業用マシンにおいては各国の当社販売拠点を中心に、世界約70か国、約200社の販売代理店網を整備。

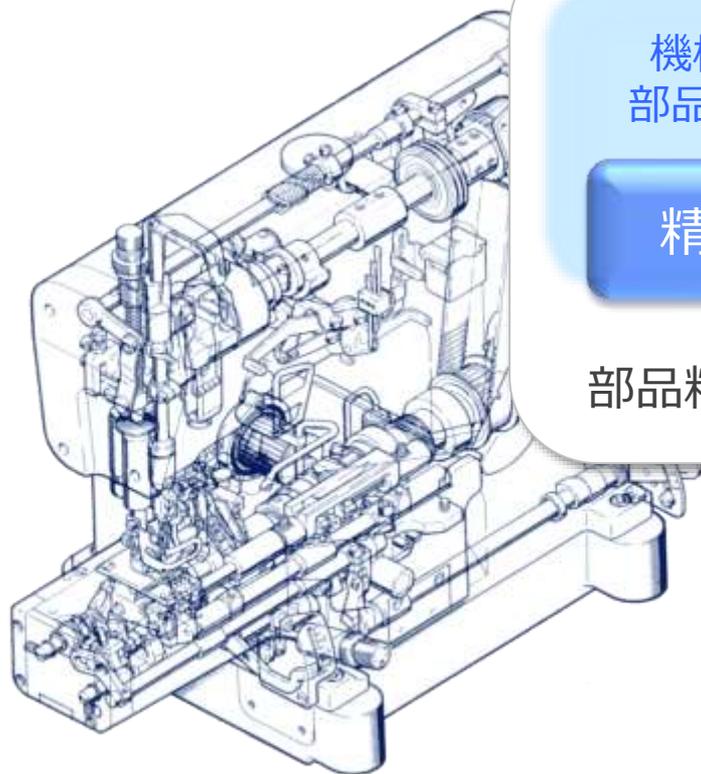
- 本社
- 製造拠点
- 販売拠点
- 支店営業所・駐在員事務所



IV-10 事業内容 工業用ミシン(高い参入障壁)

● 新規参入が難しい環縫いミシン業界

精密機械である高性能・高機能な環縫いミシン業界への参入は難しい



機構が複雑で
部品点数が多い

精密構造

バリエーションが
豊富

機種が多い

ニット素材はデリ
ケート (扱いにくい)

職人技の世界

部品精度の管理や組立ノウハウ、教育制度の充実が必要

高い参入障壁

IV-11 事業内容 工業用マシン(当社の位置付け)



環縫いの P E G A S U S としての知名度を確立

マシン業界は
150年以上の歴史



2014年に創業
100周年を迎え
た環縫いマシンの
専業メーカー

1964年、欧州最大の
繊維総合メーカーによる
600時間耐久テストで、
当社のオーバーロックマシン
のみ

合格!

世界ブランド
PEGASUS
確立

世界中で
顧客ニーズに
合わせた

3,500

種類以上の
豊富な機種を

展開!

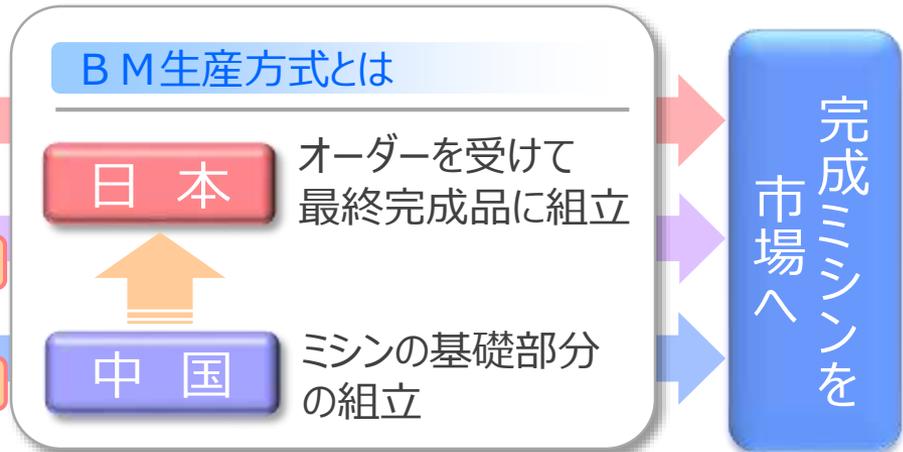
世界トップクラスの
開発技術力!



IV-12 事業内容 工業用マシン(BM生産方式)

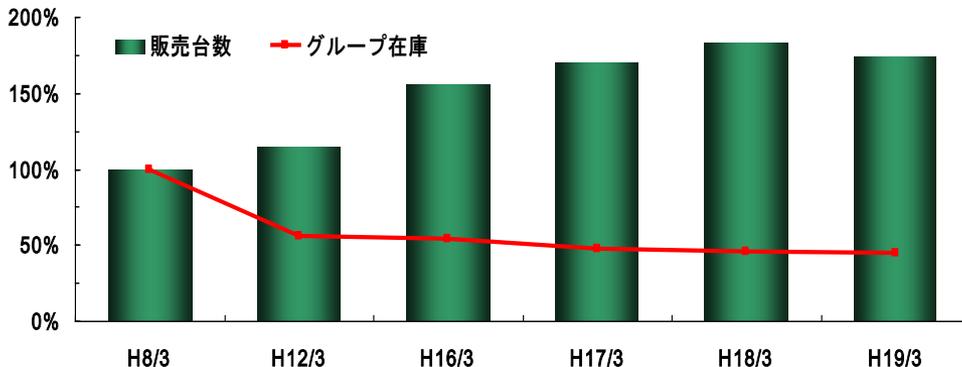
国際分業による効率的な生産体制

日本	一貫生産 1% BM完成 8~10%
中国	一貫生産 (内需用) 10~15% 委託生産 (内需以外) 30~35%
ベトナム	一貫生産 (内需用) 5% 委託生産 (内需以外) 30~35%



在庫削減効果 (当社販売台数と在庫の推移)

(平成8年3月の販売台数、グループ在庫をそれぞれ100%とする)



BM生産方式のメリット

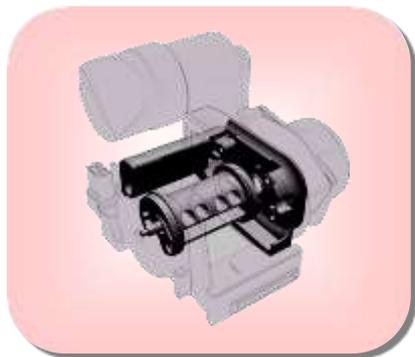
- 通常21日の生産工程を最短3日へ短縮
- 1台のベースマシンから平均25種類のサブクラスに展開

BM効果

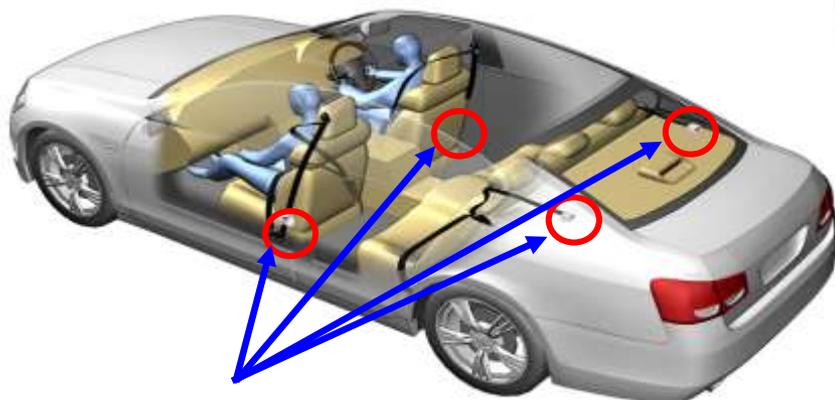
納期短縮・コストダウン・在庫削減

IV-13 事業内容 ダイカスト

- 各種ダイカストによる自動車用安全ベルト関連部品の製造・販売
グループの業績拡大ならびに企業価値の向上を目指す。



リトラクター部分の
ダイカスト製品
イメージ図



使用部位

phase 1

平成19年（2007年）1月
中国・天津市に合併会社設立

平成20年（2008年）1月、営業開始

中国国内で日本製と
同等品質の部品を**製造!**

当社の強み!

IV-14 事業内容 ダイカスト

ダイカスト部品事業の拡大（1）

ダイカスト部品に関わる需要増加への対応を目的とし、ベトナムに新たな生産拠点を設立。

- 設立時期 平成25(2013)年4月10日
- 商号 PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS (VIETNAM) CO., LTD.
- 所在地 ベトナム社会主義共和国ドンナイ省
- 代表者 原口 岳二
- 決算期 12月31日
- 資本金 1,030万米ドル
- 当社出資額 840万米ドル
(出資比率 81.55%)

【参考】

- 2014年世界の自動車生産台数（乗用車、商用車）
前年比2.6%増の約8,974万台（国際自動車工業連合会（OICA））



ダイカスト部品事業の拡大（2）

継続的に成長の見込める南北アメリカ大陸を次の重点市場として捉え、販路拡大のためメキシコに新たな拠点設立

- 設立時期 平成28(2016)年2月19日
- 商号 PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.
- 所在地 メキシコ合衆国ヌエボ・レオン州 モンテレイ市
- 代表者 美馬 正道
- 決算期 12月31日
- 資本金 8.5百万メキシコペソ（約52百万円）
- 株主・持株比率 当社 99.9%

【参考】

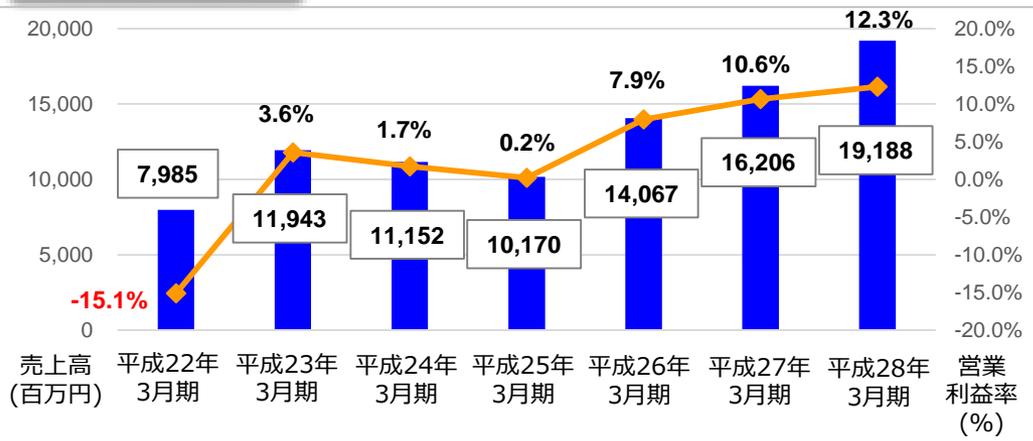
- 2014年世界の自動車生産台数（乗用車、商用車）
前年比2.6%増の約8,974万台（国際自動車工業連合会（OICA））



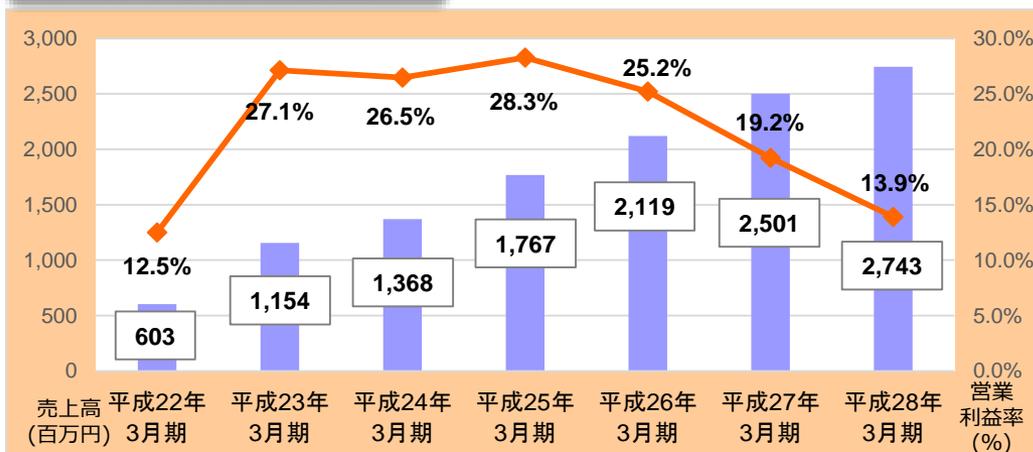
IV-16 事業内容 ダイカスト

ダイカスト事業を収益の第2の柱へ

連結業績推移



ダイカスト事業 業績推移



Phase 2

収益の第2の柱として発展させ、グループの業績拡大ならびに企業価値の向上を目指す。

- 成28年3月、メキシコ・ヌエボ・レオン州モンテレイ市に会社設立。南北アメリカ市場に向け、販売体制整備。
- 平成26年11月、天津P S AにてISO/TS16949 (BSI認証) 取得。欧米自動車メーカーへの新規参入に向けて優位に。
- 平成25年 (2013年) 4月、ベトナム・ドンナイ省 (ホーチミン近郊) に合併会社設立。平成26年 (2014年) 2月に営業開始。
- 天津工場は第1フェーズで得たノウハウによる高付加価値化と生産能力の増強へ。



企業理念

「人」と「技術」を通じて、
よりよい製品・サービス・品質の
提供に取り組み、社会の発展に
貢献すること

経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために努力します。



ペガサスミシン製造株式会社

本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想等に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。